

平成26年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人群馬県馬事公苑

1. 事業計画

平成25年度は、馬事公苑の管理運営にかかる業務範囲が変革した2年目でした。預託業務を実施するとともに地元マスメディアを活用した乗馬の魅力の紹介や周辺地域、施設でのポニー引き馬を積極的に実施したほか乗馬体験コースを増加するなど公苑施設の周知及び新規利用者の誘致と様々なサービスの提供に努めてきました。

しかし、需要回復が望まれる2月に記録的な豪雪で長日数利用者が激減したこともあり、平成26年2月末現在の利用実績は、主要事業である通常乗馬収入が対前年比92.4%、計画比85.0%にとどまっており、預託業務や乗馬大会等を加算しても、事業全体の収入では、対前年比で21万8千円の増、100.5%、計画比91.4%にとどまっており、収支において県受託料の大幅な減額分を補うまでには至らず大変厳しい状況にあります。

平成26年度事業計画においては、指定管理業務が大きく変革して3年目になるので、法人として自立的経営を達成すべく、体質改善と効率的な管理運営により基盤の強化を図り収支の安定化に努めます。まずは、主要事業である一般乗馬は8400鞍確保、預託馬は常時6頭の確保を二大目標にします。これを達成するため、設立の原点に戻り利用者の視点に立ったサービス、とりわけ安全で楽しい乗馬の提供に努めます。さらに馬事公苑が全国にも数少ないビジター制で、誰にも公平に開かれた乗馬施設であることを売り込み、県内外からの集客を呼び起こします。また、関係機関、周辺団体と連携した公益活動にも力を入れた各種事業を実施いたします。

また、本年度から指定管理業務が大きく変革したことから法人として自立的経営に向けた体質改善と基盤の強化を図りながら、収支の安定化と効率的な管理運営に努めます。

(1) 委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア. 委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の利用料金の増収を図る。

イ．施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

(2) 主な自主事業

ア．乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運営業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。

(イ) 馬事公苑の利用を促進するため、受講料金を割引した初心者向け乗馬教室を開催し、乗馬人口の拡大を図る。

・初心者乗馬教室 4 回コース

初心者を対象とした大人の乗馬教室。受講料金を割引し、広く利用機会を提供することにより、潜在的乗馬愛好者の掘り起こしを図る。

・ステップアップ 2 回コース

初心者乗馬教室 4 回コース修了者を対象にしたレベルアップを図る乗馬教室の実施により、継続利用によるリピーターの確保を図る。(年 6 回)

・初めての乗馬体験会

初心者を対象に乗馬を身近なものとして体験してもらう。(年 1 2 回)

・体験乗馬 2 回コース(年 6 回)

・ナイトー体験乗馬 2 回コース(年 2 回)

・50才以上の方を対象にした体験乗馬 4 回コース(年 2 回)

・公苑乗馬経験者で一定期間ブランクのある方を対象にした体験乗馬 4 回コース(年 1 回)

(ウ) 障害者の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

(エ) 積極的な P R

「馬に乗ってみたい」という潜在的乗馬愛好者に対して、広く馬事公苑の存在をアピールするため、積極的にセールス活動を展開するとともにイベン

ト開催等の広告宣伝を行う。また、各種マスメディアに対してトピックスなどの情報提供により周知を図る。

- ・新規ホームページを立ち上げ、群馬県馬事公苑の周知と新規利用者の拡大を図る。
- ・ダイレクトメールにより、高校、大学馬術部に合宿等を誘致する。

イ．青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養うとともに乗馬技術の向上を図る。

(ア) 春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室に対し、利用料金を減免する。(年6回 小学3年生～高校生までを対象に開催)

(イ) 親子の体験乗馬教室(年3回)

こども乗馬教室の開催前に初心者の親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

(ウ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学5年生から高校生を対象に乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

(エ) 引き馬乗馬、馬とのふれあい体験の移動教室

県内の養護学校、保育園(幼稚園)など教育機関及び周辺施設に出張してポニーによる引き馬乗馬又は馬とのふれあい体験が出来る機会の場を提供する。

ウ．馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

(ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を6回開催する。

(イ) 日本馬術連盟認定B・C級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

エ．福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

(ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

(イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

(ウ) 高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ 馬具用品、グッズなどの物品の販売や企業協賛広告など乗馬利用以外の収入確保策を県と事前協議の上実施する。

カ 個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実施する。

(3) 事業協力

ア．群馬県馬術連盟主催馬術大会

イ．第69回国民体育大会

ウ．県民の日無料体験乗馬

エ．第25回酪農畜産フェスティバル

オ．国立大学対抗馬術大会

カ．教育・福祉施設等への協力

キ．地元富士見町との協調、協力体制

ク．その他各種行事、取材等への協力

ケ．周辺施設との協力体制

コ．北関東学生馬術大会

平成26年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
4	乗馬少年団入団式 春休み体験乗馬教室 第1回公苑乗馬大会 午年ふれあい乗馬体験イベント 初めての乗馬体験会 初心者乗馬教室4回コース(4月期)	春季県馬術大会 あかぎ南ろく桜フェスタ事業協力
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初めての乗馬体験会 体験乗馬2回コース(5月) ステップアップ2回コース(5月)	初夏県馬術大会
6	ナイター乗馬開始(~10月) 第2回公苑乗馬大会 午年ふれあい乗馬体験イベント 初めての乗馬体験会 初心者乗馬教室4回コース(6月期) 親子乗馬教室 ナイター体験乗馬2回コース	関東ブロック大会選手選考県馬術大会 伊勢崎市教育研究所体験活動
7	夏休み体験乗馬教室 初めての乗馬体験会 体験乗馬2回コース(7月) ステップアップ2回コース(7月)	
8	夏休み体験乗馬教室 初めての乗馬体験会 初心者乗馬教室4回コース(8月期)	
9	第3回公苑乗馬大会 初めての乗馬体験会 体験乗馬2回コース(9月) ステップアップ2回コース(9月) ナイター体験乗馬2回コース	北関東学生馬術大会 赤城元気フェスタ事業協力(引き馬体験)
10	第4回公苑乗馬大会 50才以上体験乗馬4回コース 親子乗馬教室 午年ふれあい乗馬体験イベント 初めての乗馬体験会 初心者乗馬教室4回コース(10月期)	酪農畜産フェスティバル体験乗馬 みどり市笠懸地区ひまわり花畑まつり事業協力 館林児童センター乗馬体験活動 赤城山麓いこいの里祭り体験乗馬
11	第5回公苑乗馬大会 秋のチャレンジ乗馬教室 親子乗馬教室 初めての乗馬体験会 体験乗馬2回コース(11月) ステップアップ2回コース(11月)	秋季県馬術大会 伊勢崎市教育研究所体験活動
12	チャレンジ乗馬4回コース 初めての乗馬体験会 初心者乗馬教室4回コース(12月期) 冬休み体験乗馬教室 【年末営業】	国立大学対抗馬術大会

平成26年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
1	初乗り乗馬会 【年始営業】 冬休み体験乗馬教室 初めての乗馬体験会 体験乗馬2回コース(1月) ステップアップ2回コース(1月)	
2	初めての乗馬体験会 初心者乗馬教室4回コース(2月期) 親子乗馬教室	
3	第6回公苑乗馬大会 50才以上体験乗馬4回コース 春休み体験乗馬教室 初めての乗馬体験会 体験乗馬2回コース(3月) ステップアップ2回コース(3月) 乗馬少年団終了式	早春県馬術大会

平成26年度正味財産増減予算書
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	平成26年度 予算	平成25年度 補正後予算	差異	平成24年度 実績	平成23年度 実績
一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	3,218,000	0	3,218,000	3,218,000	0	3,218,120	3,218,120
基本財産受取利息	3,218,000		3,218,000	3,218,000	0	3,218,120	3,218,120
特定資産運用益	7,000	0	7,000	4,000	3,000	8,949	9,742
特定資産受取利息	7,000		7,000	4,000	3,000	8,949	9,742
受託料等	9,967,000	7,518,000	17,485,000	17,000,000	485,000	17,000,000	39,570,000
管理受託収益	9,967,000	7,518,000	17,485,000	17,000,000	485,000	17,000,000	39,570,000
事業収益	54,388,000	0	54,388,000	49,423,000	4,965,000	48,855,600	41,069,550
利用料金収益	6,239,000	0	6,239,000	6,371,000	132,000	11,152,500	33,019,150
自主事業収益	48,149,000	0	48,149,000	43,052,000	5,097,000	37,703,100	8,050,400
乗馬指導等収益	34,848,000	0	34,848,000	29,157,000	5,691,000	27,239,300	0
預託料収益	4,068,000	0	4,068,000	5,374,000	1,306,000	3,389,800	0
乗馬教室収益	4,133,000	0	4,133,000	3,634,000	499,000	2,431,300	2,887,600
乗馬大会収益	3,304,000	0	3,304,000	3,611,000	307,000	3,457,100	3,407,500
馬術技能審査会収益	260,000	0	260,000	133,000	127,000	105,800	113,200
少年団収益	1,104,000	0	1,104,000	994,000	110,000	910,800	1,630,000
その他収益	432,000	0	432,000	149,000	283,000	169,000	12,100
雑収益	999,000	0	999,000	983,000	16,000	2,024,801	1,401,803
受取利息	0	0	0	1,000	1,000	6,153	12,443
雑収益	999,000	0	999,000	982,000	17,000	2,018,648	1,389,360
経常収益計	68,579,000	7,518,000	76,097,000	70,628,000	5,469,000	71,107,470	85,269,215
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,728,000	1,992,000	3,720,000	3,720,000	0	3,720,000	5,229,600
給料手当	24,265,000	2,572,000	26,837,000	30,916,000	4,079,000	30,956,661	34,136,269
賞与引当金繰入額	2,370,000	210,000	2,580,000	2,426,000	154,000	2,814,298	3,223,664
退職給付費用	2,192,000	186,000	2,378,000	2,636,000	258,000	1,946,810	3,422,240
臨時雇賃金	8,731,000	0	8,731,000	7,781,000	950,000	7,011,563	8,302,499
福利厚生費	5,806,000	744,000	6,550,000	6,930,000	380,000	7,128,039	7,720,695
旅費	119,000	108,000	227,000	205,000	22,000	185,623	166,519
報償費	360,000	0	360,000	340,000	20,000	340,060	298,254
需用費	4,614,000	575,000	5,189,000	4,855,000	334,000	5,406,809	5,844,479
食糧費	279,000	25,000	304,000	274,000	30,000	292,139	304,994
消耗品費	858,000	136,000	994,000	1,073,000	79,000	953,732	1,189,148
燃料費	360,000	0	360,000	335,000	25,000	326,988	295,932
印刷製本費	260,000	0	260,000	48,000	212,000	264,600	274,575
光熱水費	2,187,000	414,000	2,601,000	2,526,000	75,000	2,385,886	2,202,697
修繕費	670,000	0	670,000	599,000	71,000	1,183,464	1,567,133
原材料費	0	0	0	0	0	0	0
動物購入費	0	0	0	0	0	0	10,000

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	平成26年度 予算	平成25年度 補正後予算	差異	平成24年度 実績	平成23年度 実績
役務費	2,263,000	179,000	2,442,000	1,987,000	455,000	2,256,572	2,400,064
通信運搬費	359,000	38,000	397,000	410,000	13,000	345,203	392,004
宣伝広告費	707,000	0	707,000	336,000	371,000	484,644	641,810
手数料	49,000	141,000	190,000	176,000	14,000	320,055	228,380
保険料	1,148,000	0	1,148,000	1,065,000	83,000	1,106,670	1,137,870
飼育費	10,645,000	0	10,645,000	10,993,000	348,000	9,162,739	8,254,864
飼料費	6,395,000	0	6,395,000	7,048,000	653,000	5,248,807	4,179,780
敷料費	1,452,000	0	1,452,000	1,261,000	191,000	1,360,800	1,386,000
装蹄費	1,988,000	0	1,988,000	1,820,000	168,000	1,795,500	1,853,250
衛生費	510,000	0	510,000	629,000	119,000	501,416	570,251
飼育消耗備品費	300,000	0	300,000	235,000	65,000	256,216	265,583
馬購入費	400,000	0	400,000	102,000	298,000	300,000	190,000
委託費	1,447,000	0	1,447,000	1,187,000	260,000	1,433,642	751,894
使用料及び賃借料	166,000	29,000	195,000	197,000	2,000	178,151	178,964
消耗什器備品費	257,000	50,000	307,000	749,000	442,000	135,660	362,550
租税公課	3,408,000	484,000	3,892,000	2,297,000	1,595,000	2,364,900	3,145,000
負担金	59,000	0	59,000	57,000	2,000	54,000	56,000
その他報酬	0	0	0	0	0	0	22,000
減価償却費	26,000	0	26,000	54,000	28,000	281,651	512,351
雑費	35,000	15,000	50,000	53,000	3,000	15,750	0
経常費用計	68,891,000	7,144,000	76,035,000	77,485,000	1,450,000	75,692,928	84,217,906
当期経常増減額	312,000	374,000	62,000	6,857,000	6,919,000	4,585,458	1,051,309
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	312,000	374,000	62,000	6,857,000	6,919,000	4,585,458	1,051,309
一般正味財産期首残高			4,625,000	11,482,000	6,857,000	16,067,768	15,016,459
一般正味財産期末残高			4,687,000	4,625,000	62,000	11,482,310	16,067,768
指定正味財産増減の部							
基本財産運用益							
基本財産受取利息			3,263,000	3,276,000	13,000	3,275,818	3,275,818
一般正味財産への振替額							
一般正味財産への振替額			3,218,000	3,218,000	0	3,218,120	3,218,120
当期指定正味財産増減額	0	0	45,000	58,000	13,000	57,698	57,698
指定正味財産期首残高			199,940,000	199,882,000	58,000	199,823,453	199,765,755
指定正味財産期末残高		0	199,985,000	199,940,000	45,000	199,881,151	199,823,453
正味財産期末残高		0	204,672,000	204,565,000	107,000	211,363,461	215,891,221

注) 管理受託収入は、公益目的事業57%、法人会計43%にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

- (2) 設備投資の見込みについて
当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。